

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月9日		記入者		連絡先	2715
平成18年度部名	経済部		課名	観光振興課	課長名	柳川 勝
平成19年度部名	経済部		課名	観光振興課	課長名	柳川 勝
事務事業名	相模の大風センター運営事業					
予算上の事務事業名	相模の大風センター運営事業					
1 総合計画における位置づけ	施策コード			35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます					
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進					
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市立相模の大風センター条例及び施行規則					
3 個別計画の概要	概要					
計画名	相模原市観光振興計画			計画中、基本方針1 「都市型観光を支える舞台づくり」の中の「伝統行事等の保存・継承及びふれあいの機会の充実」を推進するもの。		
計画年次	年度～	年度				
4 事業形態の区分	サービス提供 ▼			5 事業開始年度	平成15年度 ▼	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					
相模の大風文化の保存、継承を図るとともに、これらに関する理解を深める場を市民に提供することにより、地域の風土に培われた伝統文化の保存と継承に努めるとともに、市民の郷土意識を高める。					(2) 対象(誰、何)	
					市民等	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
指定管理者：相模原市都市整備公社						
1 自主事業：相模の大風まつり写真展(7月23日～8月 3日) 相模川の帆掛け船展示会(7月23日～8月 3日) 343人 創作風づくり教室 (2月24日～3月21日) 61人						
2 その他：江戸角風【手作り風】展(2月 3日～2月18日) 900人						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	風の資料館 浜松まつり会館(静岡県浜松市)、庄和町大風会館(埼玉県庄和町)、しろね大風と歴史の館(新潟県白根市) 八日市大風会館(滋賀県八日市市)、五十崎風博物館(愛媛県五十崎町)					
8 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	1,900	1,440	1,800	1,800	1,800	
一般財源	1,900	1,440	1,800	1,800	1,800	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	2,017	2,012	2,012	2,012	2,012	
事業コスト合計	3,917	3,452	3,812	3,812	3,812	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	相模の大風センター運営事業			対象名称 と単位	工作室利用者数(人)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	3,917	3,452	3,812	3,812	3,812	
対 象 数	2,832	3,932	4,281	4,500	5,000	
単位あたり経費(円)	1,383	878	890	847	762	
前 年 度 比		0.63	1.01	0.95	0.90	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	施設利用者の推移		指標式と指標の説明 平成16年を基準にした工作室利用者数の推移		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	2,832.0	3,932.0	4,281.0		
目標	2,832.0	2,832.0	2,832.0	0.0	0.0
目標達成度（%）	100.0	138.8	151.2		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位			指標式と指標の説明		
				平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	0.0		
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
目標達成度（%）					
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
C	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
C	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]	：良好な状態を維持する事業			
	[]	：概ね良好な状況である事業			
	[]	：見直しを行う必要がある事業			
	[]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		展示ホール来場者のリピーターを獲得するために、魅力ある展示方法の検討などを行うこと。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
工作室の利用が年々増加し予約が取りにくくなっている。			展示ホール来場者数確認方法、魅力ある展示方法の検討などを行うこと。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		自主事業の実施時期を相模の大風まつりの開催期間にあわせるなど、事業効果を高める工夫を行うこと。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			